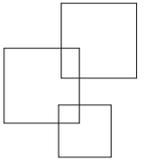


質問表題の右横にある2次元コードを読み取ると、それぞれの議員の一般質問の様子を全てご覧いただけます。
また、定例会の正式な会議録は、各市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで3月中旬からご覧いただくことができます。



2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質問の様子をご覧いただけます。



観光資源・文化財の現状と今後の 取り組みと地域経済活性化策について —新たな観光資源の創出について—



弦音会 清水 梨花

議員 本市には、太田情報商科専門学校があり、デザイン科、アニメーションコース、イラストレーターコース、グラフィックデザインコースがあります。専門学生がイラストや短編アニメを作成し、本市の文化祭などのイベントで公開することで、生徒の励みになり、作品が認められれば民間企業への採用などさまざまな展開が期待できるとともに、クリエイティブなまちづくりにもつながっていくと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 専門学校の卒業制作として、アニメ制作をしてもらえるかについて、費用は専門学校の負担となるのが前提ですが、話をしていきたいと思えます。



議員 文化財や観光資源の掘り起こし、PR活動に力を入れるべきと考えますが、所見を伺います。

市長 本市には、金山や縁切寺満徳寺、世良田東照宮などの観光資源や文化財がありますので、顕在化しているものを活用し、関係人口の増加に努めていきたいと考えます。

議員 デザイン系の専門学校と自治体が連携し、地元の魅力をPRしている事例があり、産学官の連携により、学生の職業体験や地域貢献にもつながると考えますが、所見を伺います。

市長 金山や縁切寺満徳寺などの素材がありますので、アニメ作品の制作について、学校法人太田アカデミーに提案していきたいと思えます。

■その他の質問

- ・観光資源の整備状況と本市20周年の取り組みについて
- ・文化財の整備状況と本市20周年の取り組みについて



北の杜学園のテニスコート地下に 埋没している可能性が、極めて高いと市史から読み取れる不発弾の 探査・処理について



日本共産党 水野 正己

議員 市史の記述は米軍の調査報告によるものであり、確度が高いことは疑いようがありませんが、所見を伺います。

市長 市史には、数値の正確さを確認することはできなかった旨の付記があり、不発弾の有無や位置を確実に示すものではありません。(株)SUBARUの工場内には、多くの不発弾が埋まっているはずですが、確認したところ過去一度も調査をしておらず、爆発事故も発生していないとのことであり、不発弾はないと思った方がいいと考えます。

議員 北の杜学園のテニスコート地下に不発弾はない、あったとしても爆発しないと断言できるのか伺います。

市長 (株)SUBARUの敷地内では、これまで大規模な工事をしていいますが、不発弾の事故は一度も発生していません。不発弾が落ちていたとしても爆発しないと考えます。

議員 不発弾は「ない」、「爆発しない」と市長は断言できませんでした。NHK大分のウェブニュースでは、時間の

経過にともなう不発弾の爆発リスクがこれまでの想定より高まる可能性があるという、ノルウェーの研究チームの発表を報じていますが、調査の実施について伺います。

市長 不発弾があるかどうかはわからない状況では調査は不可能と考えます。

議員 市長は不発弾の可能性を否定できませんが、調査について伺います。

市長 不発弾は(株)SUBARUの工場内に落ちているものがほとんどとされており、工場を止めて調査はできません。



■その他の質問

- ・環境や景観と調和のとれた営農型太陽光発電の設置について



本市の健康づくりとまちづくりについて —ウォーカブルなまちづくりについて—



創政クラブ 大川 陽一

議員 ウォーカブルなまちづくりについて伺います。

都市政策部長 コンパクトなまちづくりの核として、人の目線に立ち、居心地が良く歩きたくなるようなまちづくりの推進を図ろうとするもので、令和2年度より国の補助事業として、まちなかウォーカブル推進事業が創設されています。

議員 ウォーカブルなまちづくりについて、本市の取り組みを伺います。

都市政策部長 南一番街通りの整備を計画しており、良好な都市空間づくり、歩きたくなるまちづくりの実現、回遊性と快適性の向上、地区内外の活性化などを目指すものであり、ウォーカブルなまちづくりの趣旨に則した取り組



みであると考えます。市街地再開発事業や大学誘致など、昼間人口や交流人口の増加が期待できるタイミングでの実現に向けて推進していきたいと思えます。

議員 広い歩道をストリートパークとして活用し、オープンカフェやケータリングカーが並び、冬にはイルミネーションの点灯など、一年中イベントでにぎわい、新たな出会いが生まれるような、ウォーカブルなまちづくりの実現を期待していますが、市長の所見を伺います。

市長 令和7年の着工を目指しており、緑がたくさんあり、きれいなお店やベンチが並ぶ公園のような南一番街通りの実現に向けて、担当部長を中心に頑張っています。今後議会にも提案をしていくこととなりますが、議会からも意見をいただきながら、整備を進めていきたいと思えます。

■その他の質問

- ・本市の健康づくりについて

委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■第3次太田市総合計画基本構想について

説明 令和7年度から14年度までの太田市総合計画基本構想を策定するに当たり、議会の議決を求めるものです。

問 第2次太田市総合計画の評価について伺います。

答 計画期間中、新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態が発生し、計画の見直しや方針転換を余儀なくされたこともあり、数値的な達成度は十分とは言えない部分もありましたが、各部署および市全体の主観的な評価として、各部署局長インタビューからは概ね高い評価を得ています。

問 本市における課題とその対応について伺います。

答 人口減少を課題として捉えており、その対応として特に20代から30代女性

の転出を抑え、転入を増加させることを重点施策としています。

審査結果 原案可決

■太田市市税条例の一部改正について

説明 公益信託制度の見直しにより、所得税法、地方税法が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

問 今回の条例改正による市や市民への影響について伺います。

答 控除の対象範囲が拡大することにより、公益信託制度の活用が促進されます。制度の利用者が増え、寄付金税額控除額が増加することにより市税の減収が懸念されますが、本制度は民間も社会的な課題解決への一部を担うということから、社会全体として見ればメリットがあると考えています。

審査結果 原案可決

■太田市一般職の職員の給与に関する